

# 平成30年度 鹿島市社会教育方針

鹿島市教育委員会

## I 基本方針

学び、楽しみ、交流する生涯学習のまちづくりのために、学校教育や社会教育あるいはスポーツ・文化・ボランティア活動などを通じて、市民がお互いに学び合い助け合いながら、生涯にわたり学習していく社会づくりが重要となる。

多様化する現代社会の中、市民が必要な知識、楽しみや生きがいを見出せるように、社会教育の推進と文化・スポーツの振興を図り、誰もが学べる環境づくりを目指す。

## II 重点目標

社会情勢の著しい変化に伴い、生涯学習に対する市民の考えやニーズは多様化しており、これらに対応した生涯学習活動を実現するため、市民の誰もが、“いつでも”“どこでも”“何でも”学べる環境の整備と機会の提供が重要になっている。

そこで、地域コミュニティとの連携による人材の育成、世代間交流を通じた“地域の絆づくり”を推進する。

また、学校教育や社会教育の場を活用した人権に関する普及・啓発活動や地域の伝統文化、伝統行事の継承事業及び誰でも気軽にスポーツができる環境づくりを推進する。

## III 施策

### (1) 社会教育の推進

- ①生涯学習センター・市民図書館を拠点とした、市民主体、市民主導による生涯学習の展開
- ②社会教育関係団体との連携の強化
- ③幼児から高齢者まで全ての世代を対象にした生涯学習の機会づくり
- ④出前講座など学習機会の提供
- ⑤ジュニアリーダーやボランティア等の育成
- ⑥子どもたちの自主性、協調性の育成及び青少年の健全育成
- ⑦地域ぐるみで行う世代間交流の推進
- ⑧公民館活動の活性化、市民交流プラザ「かたらい」の活用
- ⑨図書館の利用促進及び読書習慣の定着のための事業展開
- ⑩学校、地域社会における人権・同和問題に関する教育・啓発活動の推進
- ⑪同和問題啓発強調月間など啓発事業の充実
- ⑫「鹿島市人権教育・啓発基本方針」の策定による教育・啓発の推進

## (2) 文化の振興

- ①学校教育や社会教育の場での歴史や文化の普及、啓発
- ②歴史的な資料の発掘、調査と指定文化財の指定
- ③指定文化財などの歴史的文献や歴史的遺跡、建造物の維持、補修
- ④歴史的町並みや景観の保全と活用
- ⑤地域の民俗芸能や祭礼行事、伝統工芸などの保存継承の支援
- ⑥芸術や文化に関する講演会、展示会、講座の開催と普及
- ⑦郷土資料の収集、保存と利活用の推進

## (3) スポーツの振興

- ①スポーツ施設の維持・整備
- ②予約管理システムを活用したスポーツ施設の利用
- ③市民体育大会などスポーツイベントの活性化
- ④総合型地域スポーツクラブ「スポーツライフ・鹿島」の育成、支援
- ⑤スポーツイベントの誘致及びスポーツ合宿の推進